

令和5年1月11日

令和4年度第6回学生委員会

「1」各部部长から報告

- ① 企画総務部会
- ② スポーツ部会
- ③ 演芸部会
- ④ ことぶきサロン部会
- ⑤ 社会貢献部会

「2」会計

「3」委員長

- ① ことぶき広場ロッカーについて（報告事項）
- ② 法被について
- ③ 入学説明会
 - ・12月20日（火）13：30～ 北コミ はばたき
 - ・12月22日（木）10：30～ たけまるホール
 - 13：30～ たけまるホール
 - ・12月23日（金）13：30～ 南コミ せせらぎ
- ④ 次期役員について
役員・各部部长への立候補（推薦）のお願い

以上

令和4年度第6回学生委員会

企画総務部会長 檀上芳郎

基本方針

- ・学生相互の親睦の活性化
- ・来年度以降の新入生増に向けた取り組み

企画総務部会開催回数 4回 (5/9, 6/6, 7/11, 9/12)

【実績】

1. 学生相互の親睦の活性化

各クラブ内でメンバーの親睦を深めるためどのような取り組みをしているのか簡単なアンケート形式で調査を行い全56クラブ中29クラブから38件の回答があった。今後の活動の参考にしてもらうこととした。

個数/クラブ名	列ラベル				全体	総計
行ラベル	1年	2年	3年	4年		
特に活動なし	5	5	4	1		15
飲み会・食事会・お茶会		1	4	6	1	12
ハイキング		1	2	3		6
ゴルフ			1	1		2
囲碁			1			1
麻雀				1		1
LINE			1			1
総計	5	7	13	12	1	38

2. 学則の見直し

検討チームを発足し検討を進め大学事務局に実態と乖離している部分を指摘して全体的な見直しをお願いした。

事務局から「いこま寿大学 令和5年度からのカリキュラム変更について」が提示された。これに伴い学則の改訂が実施されるので、それに合わせて学生委員会会則類の見直しを進める。

3. 部会活動支援費(年間400円)徴収の是非について

今年度、入学手続きの過程で部会活動支援費徴収についての説明がなく、徴収の是非を問う意見が出された。本年度は徴収せず活動し、来年度以降は今年度実績を勘案して、必要費用を徴収する。同費用を徴収する旨はR5年度入学者募集チラシに記載された。

4. 卒業記念品基金協力金(4年生のみ500円)徴収の是非について

ルールにない同協力金を徴収することの是非を問う意見が出され、4年生の意見を聞いたところ13クラブ中、徴収に賛成が6クラブ、反対が7クラブとなり、本年度の卒業記念品基金協力金は徴収しないこととした。

5. 展示に関する部会設立について

本年度は新しい展示の在り方を目指したいとの意見が出され、「活動状況展示準備会」を立ち上げ、事務局とで協働して準備を進めた。

6. 標語の募集について

学生全体の親睦を深める一助となるよう標語を募集し、入選作品3点を11/29の大演芸会で表彰した。

7. 学生委員会メールリストの整備について

前年度に引き続き、学生委員会独自で学生に個人情報の提供をお願いして役員、クラブ長、副クラブ長、部会員、連絡担当約 110 名のメールリストを作成し一斉送信、部会別送信、学年別送信など目的に応じた送信ができるよう整備を図ってきたが、メールアドレスの集約に手間取ったり、メール設定等による不着などで必ずしも確実に全員に連絡することはできなかったなど、課題も多かった。

メールアドレスの集約のための、学生のメールアドレスの提供について寿大学事務局とも協議したが、個人情報の管理上の課題が多く困難であるとの結論に達した。仮に提供してもらったとしても、メール不着などの問題は解決せず、確実に全員に連絡することは困難である。

今後も学生委員会からの情報をできるだけ簡便かつ迅速に伝達できるようにしていきたいが、手段については役員の負担も考慮し検討していく必要がある。

【3】課題

当初計画にはなかった検討項目が種々提案され、活発な論議ができた。

一方、来年度以降の新入生増に向けた取り組み、魅力の発信については、企画総務部会としての活動は全くできなかった。

【4】来年度に向けた提案

連絡網については、役員になる人が大変な労力をかけなくても運営できるような仕組みを構築していければよいと思う。

以上

令和4年度第6回学生委員会

2022年・第16回スポーツ大会実績、課題、提案 スポーツ部会長 徳田周子

【実績】

- ・令和4年10月5日(水)・6日(木) スポーツ大会実施
 - *競技種目 ペタンク
 - *参加人数 練習日10月5日(水) 183名・本大会10月6日(木) 206名
 - *来賓 いこま寿大学学長 原井学長・生駒市長 小紫市長
- ・第1回スポーツ部会を5月9日に発足して、6月6日・7月11日・8月29日・9月26日計5回開催しました。
- ・部会員19名はいずれの部会も全員出席で立派な大会にしようと前向きでした。
- ・部会員の連帯を強めようと部会長の発案・指導でLine通信が始まりました。そして8月1日・10月1日にスポーツ部会リモート会議を行いました。また適時、Line通信で部会員相互の親睦を深めることが出来ました。
- ・競技種目のペタンクのことが分からない部会員がほとんどでしたが情報交換で理解が早く進みました。
- ・第4回スポーツ部会は、生駒ペタンククラブと気らくネットの方々の部会への出席などのご指導、ご協力をいただきペタンク合同勉強部会を行い学びました。
- ・第4回スポーツ部会の前には部会員で体育館の視察を行いました。
- ・競技者と観客の一体感を作るための方法を検討しました。
- ・学生委員会のクラブ長会を通じ参加チームの確保と参加意欲の高揚を期待しました。
 - *A.B.C.Dの4コートの間隔を5メートルに広げ、多くの観客がゲームを間近に見て応援できるようにしました。
 - *赤・青の旗で試合の勝ち負けが遠くからでもわかるようにしました。
 - *ゲームの進行状況に興味が増すようにマイクで実況放送をしました。

【課題】

- ・大会準備事項が経験のない部会員には多すぎる。
 - *競技の内容などがよくわからないままに担当したスポーツ部会員がほとんどですから、よくわかった人々の補助スタッフが必要。
- ・スポーツ大会への出席率の向上。
 - *コロナ禍の状況ですから難しさはありますが出席率を良くしたいです。
- ・「たのしかった！」と多くの方が思える大会にしたいです。

【提案】

- ・部会のメンバーは記録係を4名→8名にすることで、総勢19名→約24名に増員することで円滑な運営ができると思います。
- ・スポーツ部会議に事務局の方で、よくわかっておられる方が時々参加していただいたほうがいいと思います。部会議での理解が早くなり、不安が軽減されると思います。
- ・試合の勝敗にこだわることを増やせば参加意欲は増すと思います。例えば実行委員会の判定で個人MVPを設け賞品を出す。
- ・実況放送を充実して、試合と観客の一体感を強めて楽しさを出す。
- ・昼食時にストレッチ体操のコーナーを設ける。
- ・設営準備は毎年のことなのでOB、気らくネット、事務局で大会実行補助組織を作る。

令和4年度第6回学生委員会

演芸部会長 阿部 彰

1. 実績

- ① 演芸部会の開催・・・7回（5月～11月）
- ② 舞台打ち合わせ・・・11月 1日（場所：たけまるホール）・・・以下同様
- ③ リハーサル・・・・・・・・・・11月17日
- ④ 総練習・・・・・・・・・・11月18日
- ⑤ 大演芸大会(本番)・・・11月29日 参加者216名（出演者+応援者）

2. 参加クラブ（演技順）・・・・・・・・・・総人数 123名

- ① コーラスクラブ 1～4年生 29名
- ② 歴史クラブ 2年生 2名
- ③ 絵画クラブ 1～4年生 10名
- ④ 陶芸クラブ 3,4年生 11名
- ⑤ 園芸クラブ 3年生 2名
- ⑥ 書道クラブ 2,4年生 10名
- ⑦ ハイク初心6kクラブ 1～3年生 15名
- ⑧ クッキングクラブ 1～4年生 45名
- ⑨ 特別企画) コーラスクラブ 3年生 佐藤様（フルート演奏）

3. 結果（総合得点）・・・審査員12名（委員長、副委員長×2、生駒市×3、不参加クラブ長×6）

- ① 優勝・・・・・・・・書道クラブ（24点）
- ② 準優勝・・・・・・・・歴史クラブ（13点）、ハイク初心6kクラブ（9点）

4. 課題

- ① 演芸部会員18名の全メンバの役割分担を決めたが、最初の段階では一方的な情報伝達だけで、具体的な指示を出せなかった。（出演チームやプログラムが決まっていないこともあるが）
- ② 担当ごとの役割や作業を洗い出して、準備出来る作業（プログラム、シナリオ、座席表、当日の進行スケジュール等）を早めに分担してもらう必要がある。
- ③ 今回は演芸部会員自身で演芸大会に参加するメンバが二組あったので、その補助として役員の方に手伝っていただいたが、役割分担の段階でメンバを複数人設定するなど柔軟な対応が必要。

6. 来年度に向けた提案

- ① 部会長1名、副部会長2名とし、副部会長は全体の担当業務を半分づつ担当し各担当業務をフォローする。部会長は生駒市対応など演芸部会の運営全般を担当し、副部会長をフォローする。
- ② 副部会長は書記として演芸部会の議事録を前期・後期に分けて担当する。
- ③ 演芸部会員にそれぞれ担当の演技チームを決め、演芸部会等で伝達できなかった情報のやり取りや進捗管理は、そのメンバが対応する。
- ④ 演芸部会では部会員の担当業務の進捗報告を受ける。部会長や副部会長は問題点があればそれを指摘し、解決に向けたアドバイスをを行う。

以上

令和4年度第6回学生委員会

ことぶきサロン部会活動実績報告と課題

ことぶきサロン部会長 熊野 芳明

【1】当初計画

スポーツ大会、演芸大会の進捗状況とコロナ感染状況を踏まえて活動を決定する。

【2】R4年度実績 進捗状況

ことぶきサロン部会開催回数 4回

5月16日	第1回ことぶきサロン部会
6月13日	第2回ことぶきサロン部会
7月25日	第3回ことぶきサロン部会
9月25日	第4回ことぶきサロン部会(書面開催)

1. コーヒーメーカーの購入について

予算ではコーヒーメーカーの分が上がっているが、すぐに買うのではなく、コロナ禍での新しい部会活動に必要な備品を購入するとか、各部会の検討が進んでから有効に使うほうがいいのではないか。

コーヒーメーカーの予算は当面使わないこととし、別途有効な使い方を模索することを第2回学生委員会で報告した

2. 新しい活動のあり方について意見交換

クラブ間の親睦を深めるための企画について、各部会員から思い付きでもどんなことでもいいからアイデアを出して議論することとした。

第3回ことぶきサロン部会において、「コロナ以前から活動をしてきた4年生が在籍している間に、親睦を図るためにどういう活動をしてきたのかヒアリングするのがよいのではないか。」という意見が出て、連絡網によりヒアリングを行った。

15クラブ中10クラブから回答があり、10/19の学生委員会で皆さんに紹介した。

以上

令和4年度第6回学生委員会

社会貢献部 活動報告

社会貢献部会長 森 圭子

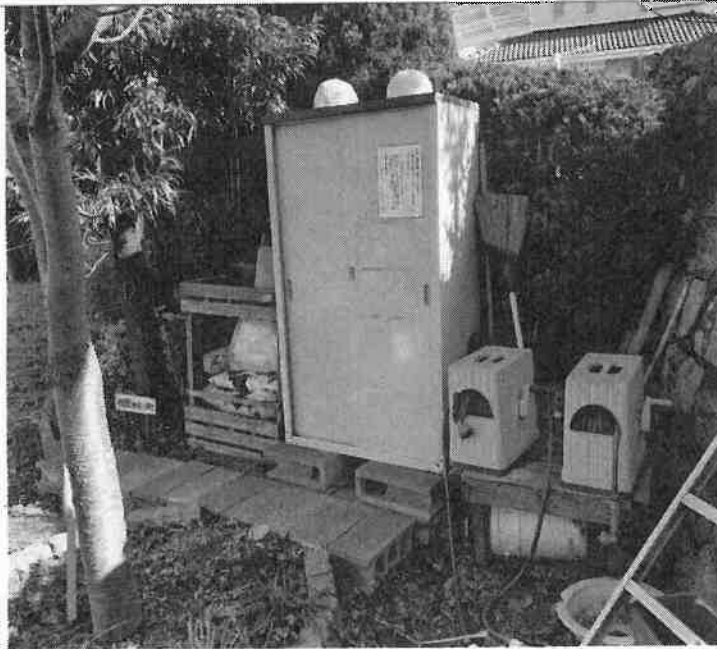
5月9日	第1回社会貢献部会 8名 これまでの社会貢献部の活動について学生委員会高橋委員長より説明 今年度の社会貢献部の活動方針 フードバンク食品回収とクリーンハイキングを実施することに決定。
6月6日	第2回社会貢献部会 6+2名 フードバンク食品回収:9月3日一般教養学習会の前 クリーンハイキング:10月6日のスポーツ大会終了後に実施することを決定。
7月11日	第1回クリーンハイキング 8名 生駒駅～車道～滝寺体育館～宝山寺参道～コミセン 約1時間かけてごみを拾いながらウォーキング。
7月11日	第3回社会貢献部会 9名 フードバンク食品回収:9月3日実施のための準備について話し合う。 回収できる食品: 常温保存できるもの、未開封のもの、 賞味期限が1か月以上あるもの、日本語で表示のあるもの 生鮮品 アルコール飲料はダメです クリーンハイキング:車道は危険、ゴミが少ないという理由を持って スポーツ大会終了後のクリーンハイキングの中止を決定。
8月29日	第4回社会貢献部会 9名 フードバンク食品回収:9月3日実施のための最終打ち合わせ クリーンハイキング:9月26日予定の部会を部会員のみでクリーンハイキングをすることに決定。
9月3日	第1回フードバンク食品回収 9名 一般教養学習会の開始前12:30～13:20 たけまるホール大ホール前にて 196点の食品回収して市役所環境保全課に持ち込む。 (市役所→奈良県→県内各地) 期限まで1ヶ月を切っていた食品20点についてはこども食堂(たわわ食堂)に持ち込む。
9月26日	第2回クリーンハイキング 8名 学研北生駒駅～高山郵便局～富雄川～はばたき～オークワ～学研北生駒駅 約1時間のウォーキング、集めたごみは副委員長の車でリレーセンターに運び込む。
10月26日	こども食堂見学 7名 たわわ食堂見学がてら、昼食会。 回収した食品の寄付は当然ながら、こども食堂を利用することも支援になることを知る。
11月24日	第5回社会貢献部会 8名 11月29日実施予定のフードバンク食品回収の最終打ち合わせ。 今回はこども食堂持ち込み予定のため、賞味期限を一週間以上ある物に変更。 フードバンク食品回収がフードドライブと呼ばれていることを確認する。(欄外参照) 今年度の活動に対する意見交換を行う。
11月29日	第2回フードバンク食品回収 8+1名 寿大学大演芸会開演前12:15～13:00 たけまるホール大ホール前にて125点回収。 スポーツ大会参加賞であるお茶、大演芸会参加賞のカレーも余ったものを スポーツ部会、演芸部会より寄付して頂く。 大演芸会終了後、こども食堂(たわわ食堂)に持ち込む。
今後へ向けて フードドライブは、寿大学の行事(一般教養学習会、スポーツ大会、大演芸会等)の度に実施したら良い。 フードドライブの時に募金活動もすればいいのではないか。 クリーンハイキングは人数の関係もあり一考の余地あり。	

*以後、フードバンク食品回収の呼称を世間一般の呼び方に倣い『フードドライブ』とさせていただきます。

報告事項

ことぶき広場ロッカーについて令和4年12月15日撤去完了致しました。

撤去前



撤去後

